## 平成27年度

## Ⅱ. 知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業

参加校 実践事例集

ロイズマン4人が正マンフ	・イトル・取組のねらい・関連伝・守	(701)
学校番号	学校名	タイトル
2展工 01	長崎県立長崎工業高等学校	アイデアから権利取得へのシステム構築および知財の 知識・理解の深化
2展工 02	大分県立大分工業高等学校	「ものづくり」を通じて、特許等申請も可能な「実践的知財マインド」を備えた産業人の育成
1展工 01	福岡県立福岡工業高等学校	各学科への知的財産教育の浸透と企業や地域との連携事業の構築
工 01	北海道紋別高等学校	技術者の素養と知的財産人材の育成
工 02	北海道滝川工業高等学校	創造力の育成と「ものづくり」
工 03	茨城県立勝田工業高等学校	知的財産権学習定着を目指した活動の推進
工 04	栃木県立宇都宮工業高等学校	ものづくり・地域連携活動を通して知的財産権の理解を深め、 創造力・実践力・活動力を育成する
工 05	群馬県立前橋工業高等学校	「ものづくり」をとおした知的創造力育成・知的財産権学習
工 06	東京都立八王子桑志高等学校	ロボット等の制御プログラミングやソフトウェア開発などを通じ 産業財産権の理解を深め、特許出願できる創造力と実践力を養う
工 07	神奈川県立向の岡工業高等学校定時制	「ものづくり」を通した知的財産学習とその活用を目指す ~夜間定時制総合学科での取組み~
工 08	神奈川県立向の岡工業高等学校全日制	「ものづくり」を通じた知財学習の実践
工 09	新潟県立柏崎工業高等学校	災害時に役立つ小水力発電機の製作開発及び実用新案提案学習
工 10	石川県立金沢北陵高等学校	「ものづくり」を通した知的財産権の理解と創造教育の実践
工 11	石川県立工業高等学校	知的財産制度の概要・意義・重要性についての理解を促進し、 コンテストや大会への参加を目的とした生徒の創意工夫する 態度を引き出す課題解決型創造性育成プログラムを開発する。
工 12	山梨県立峡南高等学校	活用してみよう知的財産
工 13	長野県松本工業高等学校	知的財産学習とものづくり実践
工 14	長野県駒ヶ根工業高等学校	「いいモノつくって特許取得!」 ~Think & Challenge~ 2nd STAGE
工 15	岐阜県立岐阜工業高等学校	映像投影の技術開発で得られた知的財産を社会貢献活動に活用する。
工 16	静岡県立沼津工業高等学校	課題研究を通じた知的財産教育
工 17	静岡県立吉原工業高等学校	ものづくりを通した知的財産権の理解と創造性の育成
工 18	静岡県立遠江総合高等学校	知的財産学習を取り入れた農工連携による水稲栽培管理および 水稲製品の開発
工 19	静岡県立科学技術高等学校	3学年系統的学習と地域連携の確立および企業とコラボした 休眠特許活用ものづくり
工 20	愛知県立瀬戸窯業高等学校	各学科共通した知財の取り組みをしよう
工 21	愛知県立岡崎工業高等学校	ものづくりを通した知的財産権の理解と創造性の育成
工 22	滋賀県立彦根工業高等学校	ものづくりを通した知的財産権の理解と創造力の育成
工 23	大阪府立佐野工科高等学校	工業技術基礎の新パートの構築と次年度以降の 「産業創造系」知財教育の礎を築く。
工 24	兵庫県立西脇工業高等学校	地域の知財力の活用とものづくり
工 25	兵庫県立姫路工業高等学校	知的財産教育を通して「ひとづくり」を推進し、 より良い「ものづくり」へつなげる。
工 26	山口県立徳山商工高等学校	アイデアを具体化するために必要な行動力を身につける知財学習
工 27	山口県立南陽工業高等学校	発想をかたちにするものづくりの実践と知的財産学習
工 28	山口県立小野田工業高等学校	「ものづくり」を通した知的財産権の理解と創造性の育成
エ 29	山口県立下関工業高等学校	ものづくりを通した知的財産権の学習および電子出願の実践
	1	1

			ねり	<b>S</b> IV			関連する法律						
学校 番号	知財の重要性	法制度/出願	課題解決	地域との連携活動	人材育成	学校組織・運営体制	特許/実用法	意匠法	商標法	著作権法	種苗法	その他	ページ
2展工 01	0					0	0	0					П – 8
2展工 02	0	0	0	0	0	0	0		0	0			П−10
1展工 01	0			0			0						П−12
工 01	0		0		0		0						<b>I</b> I −14
工 02	0		0				0						П−16
工 03	0		0				0						<b>I</b> I−18
工 04	0		0				0						П−20
工 05	0		0	0	0		0						П−22
工 06	0		0		0		0			0			П−24
工 07	0	0	0	0	0		0	0	0	0			П−26
エ 08	0		0	0			0			0			II −28
工 09			0	0			0						П−30
工 10	0	0		0		0	0						П−32
工 11	0		0	0			0						П−34
工 12	0		0	0	0		0	0					П−36
エ 13	0		0		0		0						П−38
工 14	0	0	0		0		0						П−40
エ 15			0	0			0						<b>Ⅱ</b> −42
工 16	0		0	0	0		0						П−44
工 17	0		0		0		0						Ⅱ -46
工 18	0		0		0			0	0	0			II −48
工 19	0		0	0									II −50
工 20			0			0	0	0					II −52
工 21	0		0	0			0	0			ļ		II −54
工 22	0		0				0				ļ		П−56
工 23	0		0			ļ	0	0	0		ļ		Ⅱ -58
工 24	0	0	0	0	0		0	0		0	ļ		П−60
工 25	0		0		0		0	0	0	0			П-62
工 26	0		0	0	0		0		0				П-64
工 27	0		0				0				ļ		П-66
工 28			0		0		0				ļ		П-68
工 29	0		0		<u> </u>		0	<u> </u>			<u> </u>	<u> </u>	П−70

各校の取組のタイトル・取組のねらい・関連法 等 (その2)

合伙の取組のク	タイトル・取組のねらい・関連法 等	(その2)							
学校 番号	学校名	タイトル							
工 30	山口県立田布施農工高等学校	相撲ロボットの製作を通して、ユニークなアイデアを発案する力をつける。							
工 31	徳島県立つるぎ高等学校	実践的な知的財産権理解と創造性の育成							
工 32	徳島県立徳島科学技術高等学校	考案したアイデアをもとに実物を製作し、ものづくりを通じて 知的財産権を学ぶ							
工 33	徳島県立阿南工業高等学校	ものづくりをとおした知的財産権の理解と創造性の育成							
工 34	香川県立志度高等学校	ものづくりの基本習得における知的財産権学習から 地域社会との連携を目指す							
工 35	香川県立三豊工業高等学校	人や社会に役立つものづくりを通して、 社会が求める豊かな発想力や創造力を備えた生徒を育成する							
工 36	香川県立坂出工業高等学校	平成27年度「知的財産に関する創造力・実践力・ 活用力開発事業」に参加して							
工 37	愛媛県立松山工業高等学校	知的財産の総合的な実践力を育成する							
工 38	愛媛県立新居浜工業高等学校	発想力・創造力・発明力を高める教育の実践 ~学校教育の中のあらゆる領域で~							
工 39	福岡県立香椎工業高等学校	知的財産学習のさらなる定着と指導教員の養成 及び課題研究の取り組みを目指して							
工 40	佐賀県立有田工業高等学校	全科において知的財産教育を取り入れた、基礎的な理解と 知財マインドの形成							
工 41	日本文理大学附属高等学校	パテントコンテストへの応募							
工 42	鹿児島県立隼人工業高等学校	知的創造物具現化のための創造力と技術力の向上							
工 43	鹿児島県立川内商工高等学校	知的財産に関する知識の深化と実践的活動を通した 知的創造力の向上							
工 44	鹿児島県立鹿児島工業高等学校	ものづくりとWeb教材の活用を通した知的財産権の 理解と創造性の育成							
工 45	沖縄県立宮古工業高等学校	各科の特色を出した『ものづくり』を通した知財学習の展開							
2展商 01	岐阜県立岐阜商業高等学校	専門学校間の連携を活かした商品開発をとおした 知的財産権の理解と創造性の育成							
2展商 02	指宿市立指宿商業高等学校	地域社会と連携したビジネス学習による知的財産権学習の実践							
商 01	群馬県立高崎商業高等学校	地元の企業や専門学校等と連携した知財学習の取り組みについて							
商 02	神奈川県立商工高等学校	ポンポン頭(新しいタイプの印鑑製作)							
商 03	静岡県富士市立高等学校	フェアトレード商品を売り込め 国際貢献と商品開発							
商 04	石川県立大聖寺実業高等学校	地元産業と連携した商品開発を通して知的財産に関する 理解と知識を深める。							
商 05	甲府市立甲府商業高等学校	商業高校における知財学習の継続と在り方について							
商 06	長野県飯田OIDE長姫高等学校	地域資源を活用したライセンスビジネスの展開							
商 07	三島学園 知徳高等学校	[アクティブラーニングによる知的財産権の学習] 知的財産権の意味や種類について理解させ、社会人になったときに 正しい行動ができるようになる。							
商 08	名古屋市立 名古屋商業高等学校	商品開発の各過程における知的財産権学習							
商 09	愛知県立東海商業高等学校	オリジナルキャラクターを利用し、知的財産権を学習する							
商 10	三重県立津商業高等学校	「商品の再開発」を通した知財教育の構築							
商 11	兵庫県立長田商業高等学校	スクールキャラクターの活用(関連商品開発)について							
商 12	兵庫県立松陽高等学校	知的財産権保護について、商品開発の面から考える お茶を使った商品開発と販売実習における知財教育							
商 13	兵庫県立神戸商業高等学校	知的財産権を学び、事業戦略の強みとなる創造力育成を行う							
商 14	島根県立出雲商業高等学校	商業科と芸術科(美術)のTTによる創造的な能力の育成 ~デザイン学習を通した創造力の育成と知的財産の理解							
商 15	瓊浦高等学校	商品開発等の創造的・実践的活動を通しての知財マインドの醸成							

各校の取組のタイトル・取組のねらい・関連法 等 (その2)

各校の取組のタ 「	/ - 1 1 / /	4人心		うい うい	引生14	等	(その2						
学校 番号	知財の重要性	法制度/出願	課題解決	地域との連携活動	人材育成	学校組織・運営体制	特許/実用法	意匠法	商標法	著作権法	種苗法	その他	ページ
工 30			0		0		0						<b>п</b> −72
工 31	0	0	0	0	0		0	0	0				II −74
工 32	0			0			0	0					II -76
エ 33	0		0		0		0		0				II −78
工 34	0	0	0	0	0		0	0					П-80
工 35	0		0	0			0						П-82
工 36	0		0				0		0	0			П-84
エ 37	0		0	0			0						Ⅱ-86
エ 38	0		0	0	0	0	0	0					П-88
エ 39	0		0	0	0		0						II -90
工 40	0		0	0			0	0					П-92
工 41					0		0						Ⅱ-94
工 42	0		0	0	0		0	0		0			П-96
工 43	0		0				0	0	0				П-98
工 44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			Ⅱ-100
工 45	0	0	0	0			0	0		0			<b>I</b> I−102
2展商 01	0		0	0	0			0	0				Ⅱ-104
2展商 02	0		0	0	0			0		0			Ⅱ-106
商 01	0		0	0	0			0	0	0			П−108
商 02			0		0		0	0	0			ļ	<b>I</b> I−110
商 03	0		0	0					0	0		ļ	Ⅱ-112
商 04 	0	0	0	0	0		0	0					Ⅱ-114
商 05	0	0	0		0		0	0	0	0			Ⅱ-116
商 06			0	0	0			0	0				<b>I</b> I −118
商 07	0	0	0		0	0	0	0	0	0			П−120
商 08	0		0	0				0	0				П−122
商 09			0	0					0				Ⅱ-124
商 10	0		0	0			0	0	0	0			Ⅱ-126
商 11	0		0				0	0		ļ			П−128
商 12	0		0	0	0		0	0	0	0			<b>I</b> I −130
商 13	0		0		0		0		0	0			<b>I</b> I−132
商 14	0	0	0					0	0				<b>I</b> I−134
商 15	0	0	0	0	0		0						<b>I</b> I−136

## 各校の取組のタイトル・取組のねらい・関連法 等 (その3)

学校 番号	学校名	タイトル
商 16	鹿児島県立奄美高等学校 	離島振興のためのPB商品開発・製品製作への知的財産教育の導入
商 17	鹿児島県立明桜館高等学校 	「知財人材育成(知的財産学習)推進の工夫と今後の展望について」
商 18 	鹿児島県立屋久島高等学校 	地域活性化(島おこし)に向けた活動を通して、知的財産を理解する。 LINEスタンプ ボキレンジャー
商 19 	鹿児島県立串良商業高等学校 	(LINEスタンプで簿記をもっと身近な存在へ)
商 20	鹿屋市立鹿屋女子高等学校 	地域と連携した実際的・体験的学習活動を通じた。 知的財産権についての理解の定着
商 21	霧島市立国分中央高等学校	知的財産学習と情報教育の融合について
商 22	出水市立出水商業高等学校	出水市立出水商業高等学校
2展農 01	岐阜県立大垣養老高等学校	知的財産学習と専門学習を融合した研究活動の展開 一地域・企業等と連携した知的財産学習のシステム作りと 校内外指導体制の充実—
2展農 02	大阪府立農芸高等学校	本校の知財学習のテーマは「大阪だからできること、大阪しかできないこと」について、生徒と模索しながら、都市部における農業高校生がこれから学ぶべき「農業の6次産業化」にも対応できる教材として、知財学習を位置付けたい。
1展農 01	岐阜県立岐阜農林高等学校	地域社会の教育力を活用する知的学習の展開と体制の構築
1展農 02	熊本県立南陵高等学校	農畜林産物の生産・加工・流通・販売学習への知財教育定着と起業化教育の展開
農 01	青森県立柏木農業高等学校	産業財産権の意義・種類・調査・取得方法について理解を深める。
農 02	宮城県農業高等学校	地元の伝統野菜の栽培から6次産業化を目指した取り組み
農 03	山形県立村山産業高等学校	農業科・工業科・商業科を併置した学校の特徴を活かした 知財教育を展開する
農 04	群馬県立勢多農林高等学校	知的財産権の基礎学習指導等の実施 ~地域農産物を活用した商品の開発・販売を通して~
農 05	長野県佐久平総合技術高等学校	知財学習をブラットフォームとした、異なる学科の「連携・協働」と、 学習活動の地域産業への還元を目指して
農 06	岐阜県立郡上高等学校	失効した「郡上高校ヨーグルト」商標の復活を目指す
農 07	大阪府立枚岡樟風高等学校	地域資源および学校資源を使用した商品開発により、 知的財産権を学ぶ
<del></del> 農 08	奈良県立磯城野高等学校	商品開発と生徒の知的マインドの育成
農 09	鹿児島県立鹿屋農業高等学校	①授業における知的財産学習の展開, ②知的財産学習を踏まえた上での専門学習の深化
農 10	鹿児島県立市来農芸高等学校	地域の宝と地域を輝かせる人材の育成を目指して
農 11	鹿児島県立伊佐農林高等学校	~ 発明と発信させる力の充実~ 農業分野における創造力・実践力・活用力育成を目指した知的財産教育~ 発想から実践そして地域へ~
2展水 01	宮城県水産高等学校	学校全体で取り組む、宮城水産高らしい知財学習。 知財の力で地域復興加速!
1展水 01	愛媛県立宇和島水産高等学校	新製品の開発を通して知財を学ぶ~校内外連携を行い実践力の高い 知財を目指して~
·····································		地域との融合による課題解決力の向上を目指す
水 02	秋田県立男鹿海洋高等学校	ものづくりを主体とした研究活動に取り組み、 知的財産の活用を学ぶ
水 03		型的対性の活用を手ふ 豊かな海づくり ProjectーT
水 04	大分県立津久見高等学校海洋科学校	6次産業化に対応できる職業人として必要な知的財産に関する学習
水 05	鹿児島県立鹿児島水産高等学校	「水産生物の飼育技術や食品加工における 知的財産権等に関する学習」
2展専 01	鈴鹿工業高等専門学校 	知財活動(創造・保護・活用)で育てる地域未来産業人材 〜地域の課題を学生取り組む〜
1展専 01	香川高等専門学校	学生による知財創造を推進する教育プログラムの実践
専 01	旭川工業高等専門学校 	グローバル化社会に対応した実践的な知財学習
専 02 	八戸工業高等専門学校	産業財産権標準テキストを創成科目に活用した知的財産学習
専 03  専 04	福井工業高等専門学校 	H26年度までに単学科で実施した知的財産学習の 段階的・全学的実施 J-PlatPat調査および弁理士招聘による知的財産情報を活用した
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	和歌山工業高等専門学校	PBLものづくり教育 知的財産権法や制度の基礎知識の習得 知財アイデアの創出・創出したアイデアの具現化・
······ 専 06	呉工業高等専門学校	デザインパテントコンテストへの応募 高専本科5年間を通じた知財教育の全学科への推進
<del></del> 専 07	北九州工業高等専門学校	特許制度及び権利化の手続きについて理解を深めさせる

			ねら	らい			関連する法律						
学校 番号	知財の重要性	法制度/出願	開題解決	地域との連携活動	人材育成	学校組織・運営体制	特許/実用法	意匠法	商標法	著作権 法	種苗法	その他	ページ
商 17	0		0	0	0				0				II -138
商 17	0		0	0	0		0	0	0	0			<b>I</b> I −140
商 18	0		0	0	0			0	0	0		ļ	Ⅱ-142
商 19	0		0				0	0	0	0			Ⅱ -144
商 20	0		0		0			0	0	0			Ⅱ-146
商 21	0		0	0					0			ļ	II −148
商 22	0		0	0					0				II −150
2展農 01	0	0	0	0	0	0	0		0				Ⅱ-152
2展農 02	0		0	0	0	0	0		0	0		0	Ⅱ -154
1展農 01	0		0	0	0	0	0	0	0	0			Ⅱ -156
1展農 02	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0	II -158
農 01	0		0	0	0				0				П-160
農 02	0			0			0				ļ	ļ	II -162
農 03	0		0	0			0	0	0			ļ	Ⅱ-164
農 04	0		0			0			0			ļ	II -166
農 05	0		0	0			0					ļ	Ⅱ-168
農 06	0	0	0		0		0	0	0	ļ		ļ	Ⅱ −170
農 07	0		0	0		0	0		0			ļ	Ⅱ -172
農 08	0	0	0	0			0		0	0		ļ	Ⅱ-174
農 09	0		0		0	0	0		0				II -176
農 10	0		0	0	0	0	0	0	0		0	ļ	II −178
農 11	0		0	0	0				0				II −180
2展水 01	0	0	0		0		0	0	0	0			П−182
1展水 01	0		0	0	0		0	0	0				<b>I</b> I−184
水 01				0	0				0				II -186
水 02	0		0	0	0		0	0	0				II -188
水 03	0			0			0						П-190
水 04	0		0	0	0	0			0			ļ	П−192
水 05	0	0	0	0	0		0	0	0	<u> </u>	0		II -194
2展専 01	0	0	0	0	0	0	0	0	0		ļ	<b> </b>	Ⅱ-196
1展専 01	0	0	0	0	0		0					ļ	Ⅱ-198
専 01	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	П−200
専 02	0		0	0	ļ		0	<b> </b>	ļ	<b> </b>	<b> </b>	<b>}</b>	Ⅱ -202
専 03	0		0		0	0	0	ļ	ļ	<b> </b>	ļ	<b> </b>	Ⅱ -204
専 04	0		0				0						П−206
専 05	0	0			0		0	0	0	0		0	Ⅱ -208
専 06	0		0		0		0	0	0	0	ļ	<b></b>	Ⅱ-210
専 07	0		<u> </u>		0		0					<u> </u>	II -212